会報
いきがい

第147号
（2017年）
平成29年10月1日
公益社団法人
相模原市シルバー人材センター
相模原市中央区富士見4-3-1

会員数（平成29年9月1日現在）
3,289名

ホームページ http://sagamihara-sc.or.jp/

相模原市シルバー人材センター　検索

<事務局・中央事務所>☎042（754）1177
<南事務所>☎042（745）2158
<緑事務所>☎042（783）1313
<津久井連絡所>☎042（780）1872
<相模湖連絡所>☎042（684）3126
<藤野連絡所>☎042（686）6505

2ページ　：各地区で地区別懇談会・就業相談会を開催、熱海一泊旅行（南ブロック）
3ページ　：理事会だより、各種講習会が実施されました
4,5ページ：いきがいの仲間たち、中央ブロック、緑ブロック、南ブロック、訪問型サービス（介護予防・日常生活支援）就業の様子
6ページ　：安全管理委員会からのお知らせ、おさらい教室「中学生数学教室」が始まる
7ページ　：「特集」理事紹介　3ブロック
8ページ　：読者投稿作品、趣味の会（手芸）活動の紹介、会員演芸会の観覧募集、しめ飾り予約受付開始、会報題字作者と新編集委員の紹介

各地区で地区懇談会・就業相談会を開催

平成29年度の地区別懇談会が6月から各ブロックで開催されています。今回はその中から緑ブロックの2地区を取材しました。

二本松地区懇談会は8月24日午後にサンエールさがみはらにて榊理事、門脇理事、外村地区長、田島所長、吉水職員をはじめ19名の会員が出席して開催されました。

相原地区懇談会は9月6日午後に相原公民館にて榊理事、松本理事、門脇理事、小川地区長、田島所長、吉水職員をはじめ15名の会員が出席して開催されました。

榊理事、松本理事、門脇理事、田島所長からは緑事務所内の28年度の概要と29年度の新しい活動計画や理事会の活動などの説明がありました。

☆緑ブロック「走らない運動会」について

開催時期は平成30年度6月か10月ごろの開催を予定し、準備を進め10月のブロック会議に中間報告を目指すとのことでした。

☆地区安全対策員の報告

6件の自転車事故が発生した、これらの事故から学ぶことは、サドルを下げ、青でも不用意に交差点を渡らないようにし、カーブミラーを見る習慣をつけることが事故を防ぐことになるということでした。

☆質疑応答

Q. 1週間に一回の仕事で、もう少し仕事が欲しいのに希望がかなわない。この状況で会員募集をするのはおかしいではないのか。

A. ここ数年会員が減少している、せっかく仕事があっても適材適所の会員がいないことがあり、仕事を取り逃している。会員増加で対応できる職種が広がる。また、仕事の配分は未就業会員に優先的に行っている。

その他、除草、植木の作業見積もりが「請負方式」となり、見積作業が大変になっているとお話がありました。懇談会後に、就業相談会も行われました。

二本松地区懇談会

相原地区懇談会

熱海一泊旅行（南ブロック）

雨が危ぶまれた両日、暑くもなく良い天気に恵まれ大型バスに乗り相模大野を出発しました。

今年4月に一般公開された旧吉田茂庭園と総檜造りの邸宅を見学しました。書斎には首相官邸と直通の黒電話が残され、マッカーサ元帥や英国、ドイツの首相などの要人等が吉田邸を訪れた写真が飾ってありました。

昼食は小田原の老舗蕎麦屋でお腹を満たし小田原城へと向かいました。ＮＰＯのガイド2名の城址公園内の説明を聞き天守閣の歴史にふれたひとときでした。

旧吉田茂邸宅の前で

カラオケルームに集う乙女たち

小田原城の前で

夕食後は、ほぼ全員でカラオケに興じ23時頃まで楽しみ大盛況でした。翌日はゆっくりと宿を11時半に出発し、来宮神社で樹齢2000年の大楠のパワーを得て、健康とシルバー就業への意欲をもらいつつ帰路につきました。

次回は、11月18日（土）日帰り旅行で「修善寺もみじ祭り」を予定しています。南ブロックの会員の皆様には本紙に参加申込書を折り込みます。

一緒に旅を楽しみましょう。

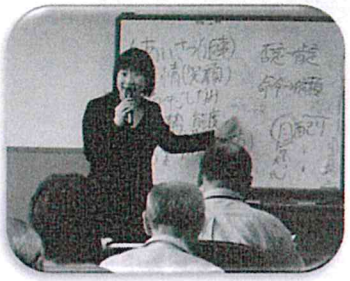
（南ブロック旅行幹事）

理事会だより　平成３０年度予算編成方針を協議

平成２９年８月３１日、平成２９年度第３回の理事会が開催され、平成３０年度の予算編成方針が協議されました。暫定的な目標値として、会員数については今年度の事業目標よりも１００名減、受託件数は今年度同、契約額は今年度より２千万円少なく、実態に沿った設定がされました。契約額については、受託事業から派遣事業への切り換えなどにより減少しています。今後、現在策定中の中期計画における目標値に鑑みて、次回の理事会にて確定する予定です。

その他、１１月に開催されるブロック研修会（ブロック代表理事と地区長による研修）のテーマや、女性会員の活動に関する視察をすることなどの説明がありました。また、７月に行った未就業会員の状況調査結果の説明があり、就業未提供（就業できるのに就業していない）会員も地区によってバラつきはあるものの、一定数存在することなどが報告されました。

接客接遇・植木・草刈機械操作講習会が実施されました



【接客接遇】６月　中央・南・緑の各ブロックにて、それぞれ１日の講習。定員９０人のところ６３人が受講しました。教育コンサルタント猪瀬真希先生による講義で、午前中はグループで自己紹介をし、それを聞いた人が感じたことをカードにして交換することで、自分の印象について分析するなど、他者の意見を聞くグループワークを行いました。午後は正しい姿勢や挨拶の仕方を練習し、ケーススタディをもとに、コミュニケーションを円滑にする表現方法をグループで話し合いながら学習しました。

【植木】（前期）７月　中央・南・緑の各ブロックにて、それぞれ２日間の講習。定員６０人のところ３０人が受講しました。株式会社植藤の石川照二先生をお迎えし、１日目の午前中はビデオなどによる講義、午後から２日目にかけて、ツツジなど低木の刈込を中心とした実技を行いました。初めて受講する会員が多かったのですが、講師からは、「初めてにしては出来ている」との評をいただきました。植木については１０月に後期の講習が控えています。

【草刈機械操作】８月　中央・南合同と緑の２会場にて、それぞれ２日間の講習。定員４０人のところ２７人が受講しました。株式会社ニッカリの斉藤先生、井上先生をお迎えし、１日目の午前中はクイズを交えた講義、午後から２日目にかけて、実技を行いました。石飛びの危険が少ない「カルマー刃」の実演も行われました。刈払機を初めて操作する会員も受講しましたが、２日目には危なげなく操作できるようになりました。

東急建設株式会社相模原工場で敷地内の除草と清掃業務に就業する塚越さんと伊藤さん

東急建設株式会社（本社東京都渋谷区）は「安心感のある快適な生活環境づくり」をモットーに総合建設事業を展開しています。相模原市中央区田名にある工場敷地内の除草と清掃業務に就業している塚越兌さんと伊藤定男さんを取材しました。

就業期間は平成２９年８月１日から始まり、就業時間は雨天と悪天候の日を除き月曜日、水曜日、金曜日の週３日で、朝９時から正午までの３時間になっています。塚越さんと伊藤さんは上溝駅で待ち合わせ、工場へは自転車で行きます。机、椅子、ロッカーなどがあるシルバー人材センター用の部屋が用意されていて、着替えなどはこの部屋で行います。

作業は車両およびクレーン、モーター、支柱などの多くの建設機械が置かれている約６，０００坪の敷地内の植込み、建物沿い、フェンス沿い、機械や資材間の除草と清掃および落ち葉掃きです。天候や雑草の伸びぐあいなどを考え、相談しながら効率よく作業を行っています。敷地北側の２００メートル程のフェンスの外側沿に林があり、秋から冬にかけて大量の落ち葉が飛んでくると、大変な清掃作業になると思われます。

余暇の過ごし方を伺ったところ、塚越さんは、友人たちとのカラオケを楽しんでいます。健康のため、お酒は適量、適当な運動を続けておられます。伊藤さんは、シルバーの芸能大会で歌を披露したことがあり、カラオケに行ったり、家庭農園での野菜や花の栽培を楽しんでおられます。

東急建設職員の皆様、伊藤さん、塚越さん、取材にご協力頂き有難うございます。（山川）

左から伊藤さんと塚越さん

藤野地区の山の中で猿追い払い作業に就業する加藤さん、佐々木さん

藤野地区で行われている猿追い払い作業に就業している加藤博さんと佐々木正美さんにグループの集合場所になっている加藤さん宅で取材しました。加藤さんと佐々木さんは今日が作業の順番でした。

この作業は一年中、市からの依頼により行っています。月に 23 日間か 22 日間、時間は夏季一日実働 8 時間、昼休みの 3 時間を挟んで午前 4 時間、午後 4 時間（7 時から 11 時、14 時から 18 時）の作業、冬季は一日実働 6 時間、昼休みの 1 時間を挟んで午前 3 時間、午後 3 時間（9 時から 12 時、13 時から 16 時）の作業に従事しています。

就業している会員は加藤博さん、佐々木正美さん、真下恵二さん、尾﨑哲さん、米田浩さん、長田一郎さんの 6 名が 2 名ずつのグループを組み、一日交替の順番で作業をしています。

作業内容はあらかじめ各グループの猿に発信機が埋め込まれているので、最初の位置での電波のくる方向を地図上に書き、次に移動した位置での電波の来る方向を同じ地図上に書き込む。その交差点が猿のいるところになる。そこに向うとともに市にその位置を連絡します。猿のグループに追いついたら花火、空砲、ゴム銃（パチンコ）で追い払います。一度追い払っても、舞い戻ってくるので、いたちごっこになっています。

現在のところ完全に猿を他の所に移動して隔離するのは難しいようなので一年中サル追いが必要になっています。

加藤さんの趣味は旅行で北海道に一人旅をしてきたと話していました。佐々木さんは罠をかけてシカやイノシシを取ったり、南アルプス北岳周辺の野呂川にイワナ釣りに出かけるそうです。（山口）

左から加藤さんと佐々木さん

相模原古淵店「スマイルワン・生鮮館」で就業する岸さんと前田さん

株式会社文化堂「スマイルワン・生鮮館」（相模原古淵店）は、平成２９年４月２９日に JR 横浜線「古淵駅」から徒歩約８分、国道１６号線沿いの「島忠ホームズ」相模原店内にオープンしました。営業時間は１０時から２０時まで（ただし、日曜日のみ９時から）です。「株式会社文化堂」は、東京都品川区に本社を持ち、東京湾岸及び横浜地域に生鮮食料品を中心としたスーパーマーケットチェーンとして出店している会社です。「スマイルワン・生鮮館」は高鮮度・良品質・安全な商品を価値ある価格で提供し、笑顔でフレンドリーな接客を目指すことにこだわっているそうです。ここで就業する岸信一さんと前田正憲さんを取材しました。

就業期間は平成２９年４月から平成３０年３月３１日まで、月・火・木曜日の週３日（前田さん）、金・土曜日の週２日（岸さん）、就業時間は１３時から１８時まで（前田さん）、１３時から１９時３０分まで（岸さん）と休憩の有り無しにより就業時間の違いがあります。実働５～６時間です。

就業内容は店内の「かご」と「カート」の整理です。「かご」はレジを通る前の「かご」と後の「かご」の２種類があり、溜まれば整理回収し、所定の場所に移動します。「カート」は 100 円コインを入れて使用する「カート」です。使用した後に「カート」を連結すれば、100 円コインは出てきます。島忠ホームズ（１階から３階）にも「カート」置場がありますので、定期的に見回りし、整理・整頓します。『午後５時頃の時間帯はお客さんの来店が多く、混雑します。「かご」・「カート」の整理・移動するときには特に注意を払い、気を付けています。日々変化があり、楽しく働いています』と言っていました。

余暇の過ごし方、趣味などを伺ったところ、岸さんは相撲の決り手を描くことだそうです。相撲が好きで、会員にもなっていて、番付表が送られてくるそうです。前田さんは『特に無いが晩酌をするときかな』と言っていました。

取材へのご協力、ありがとうございました。（松本）

左から前田さんと岸さん

「訪問型サービス」に携わり就業する池田晴彦さん

「訪問型サービス」（介護予防・日常生活支援）に携わり就業する池田晴彦さんを取材しました。

「訪問型サービス」の内容は要支援１・２の方（歩行などが不安定だが、食事などはほとんど自力で行える方）への生活支援として、居室や風呂場、トイレなど、個人家庭内の清掃業務を行います。洗剤、掃除機などの作業道具は利用者が用意します。

就業までの工程は、①市が行う住民主体サービス提供団体向け「スタッフ研修」（２日間）を修了し、作業者として人材センターに登録します。②市内の高齢者支援センターから人材センターに仕事の依頼がきます。③人材センターから登録会員に仕事の連絡が入ります。④現場において、人材センター担当者と市内の高齢者支援センター担当者などと作業範囲・内容や訪問回数について打ち合わせをします。⑤打ち合わせで決めた作業範囲・内容についての就業となります。⑥人材センターに就業報告書を月末に提出します。⑦徴収した金額の領収書を切り、月末に所定の方法で人材センターに入金します。以上の流れとなっています。

「利用者が女性ですので、男性で大丈夫か試してみたいとのことから、６月３０日から訪問し、家庭内の清掃業務を行っています。今では、合格点をいただき、継続して就業しています」と言っていました。「訪問型サービス」について伺ったところ、「この仕事は初めてであり、利用者が女性であることもあり、何事にも伺いを立てながら業務を行っています。週１回の訪問曜日を決めて伺っていますが、お風呂、トイレの清掃は丁寧にすると４０分位は掛かってしまいます。あまり間が空くと汚れもひどくなりますので、予定の訪問日を取り止めた場合は訪問日に近い都合の良い日に変更が可能か提案したいと思っています」と言っていました。「今では、話し相手にもなり、コミュニケーションを取りながら「訪問型サービス」を行っています」と言っていました。今後、「訪問型サービス」の需要は多くなると思います。健康に留意し、ご活躍ください。ありがとうございました。

安全管理委員会からのお知らせ

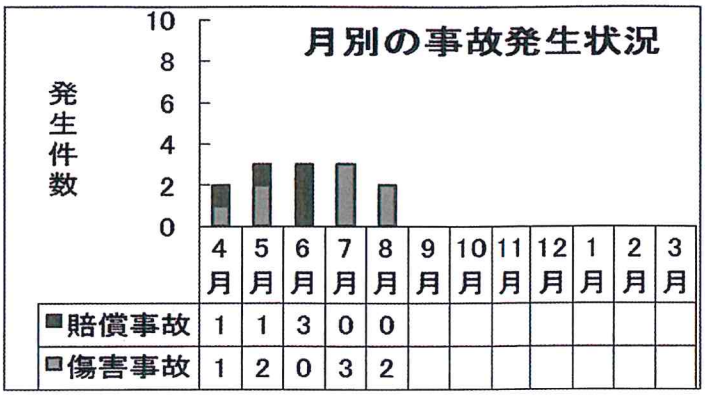
【就業会員の事故発生状況】

４月より８月３１日現在までの事故発生状況は、全体で１３件、前年同月比で３件増となっています。

内訳では、傷害事故が８件（前年同月６件）賠償事故が５件（前年同月４件）となっています。

特に、刈払機による除草作業中に他の会員が後ろから来て横切ろうとして足首に刃が当たり負傷するという事故が発生しております。刈払機を扱う会員は、取扱い操作には十分に注意すると共に、周囲に対する目配り気配りを行い細心の注意を払うようお願いします。

また、作業中に熱中症で病院に救急搬送される事態が発生しました。熱中症には十分注意するよう各自の予防対策をお願い致します。



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
■賠償事故	1	1	3	0	0							
■傷害事故	1	2	0	3	2							

【安全管理対策員による安全巡回の実施について】

６月より、安全管理対策員による就業現場の安全巡回が実施されておりますが、就業会員一人ひとりの安全就業の確認と共に、事故事例に基づく安全ＰＲ活動を１０月末まで実施させて頂きますので、ご協力をお願い致します。

おさらい教室　「中学生数学教室」が始まる

平成２４年から、小学生を対象に実施してきた「おさらい教室」ですが、今年はじめて、中学１年生から３年生までを対象とした「中学生数学教室」を実施しました。

講師は長年教職関係に携わってきた方など豊富な経験を得ている会員が勤めています。中学校で今まで学んできた数学の復習や予習のお手伝いや指導をしました。

この事業を開催するために８月の広報やホームページ、地域情報誌に掲載していただき生徒の募集を行いました。

開催場所と日時は次の通りです。

・８月２８日（月）、２９日（火）、３０日（水）
　全３日間　午後２時から４時まで定員１０名
　シルバー人材センター中央事務所の作業室及び会議室

今回は初めてということもあり、受講者は５名でした。この事業を市民の皆さんに知っていただければ、もう少し生徒さんが増えるものと期待できます。

講師の皆さんは、「まじめにがんばっていた。小学校での基礎学習をしっかりと身に着けて、考える力を養ってほしい。」との感想でした。

暑い中、お疲れさまでした。　（小林）

特集

理　事　紹　介

各ブロックの代表理事一人ずつ紹介致します。

中央ブロック会員代表理事
佐藤康雄さん

中央ブロック地区長の推薦を受け、平成２８年度のシルバー人材センター第５回定時総会において中央ブロックの会員代表理事に選任された佐藤理事を取材しました。

佐藤理事は理事専門部会の総務部会に所属し、理事会に提出する議案等の事前協議を行っています。理事就任後も、就業先の環境や安全作業の向上に役立てるため、実際に就業もされています。

健康に気を配られえて余暇を過ごされていますが、特に、グランドゴルフは１５年以上続けられています。グランドゴルフ大会にも度々参加され、８ホールでホールインワンを３回達成して、ダイアモンド賞を受賞しておられます。また、体育協会のレクリエーション部会のグランドゴルフ部で指導に当たられています。一方、公民館で開催される料理教室（わかな会）に参加され、美味しく健康的な料理の勉強もされています。

ご活躍を期待します。ありがとうございました。　（山川）

南ブロック会員代表理事
伊集院兼弘さん

伊集院理事は、理事会専門部会の組織部会に所属し、公共・民間事業の受注拡大を図り、会員の拡大と未就業会員を極力減らすことに力を入れています。

また、地区長を軸とする地区班活動の組織面と旅行・懇親会などの福利厚生面にも全面的に協力し、元気で、明るく、楽しいシルバー人材センターになれば良いと考えているそうです。

趣味について伺ったところ、「無芸大食です。強いて言えば、映画鑑賞と散策です」とのことです。

ご活躍を期待します。ありがとうございました。　（松本）

緑ブロック会員代表理事
門脇紀子さん

二本松地区懇後にお話をお聞きしました。
シルバーに入会してから 14 年になります。それまでは専業主婦をしていて、外の仕事がしたいと考えてシルバーに入会したとのことです。

最初の仕事は北総合体育館の除草の作業、その後は野菜の販売をしていました。班長をしていた時期もありましたが、ご家族の介護でしばらく就業から離れていました。その後、復帰しようとした時に、地区長の推薦を受けて理事となり、4 年が経過しました。

女性の立場からシルバーを活性化したいと着付けや、手芸など女性が就業しやすい事業を模索しています。

現在は洋服のリフォームの作業や、手芸で小物を作り、事務所のカウンターに出しています。

女性の活躍の場をと邁進する姿に喝采です。

（山口）

読者投稿作品

川　柳

言論の自由　水掛け論もする

田　名　　畠山義喜

「しめ飾り」予約開始！
限定100個

お正月用しめ飾り販売の予約受付を10月2日(月)から開始します。

今年から加わったリースはマンションなど洋風の建物にもマッチします。なお、昨年まで行っていた配送については廃止させていただきました。引きとりはセンター各事務所・連絡所で行います。

引取日：12月25日（月）・26日（火）9時～15時、代金は商品と引き換えです。

お申し込みは、11月30日（木）までに電話でセンター各事務所・連絡所へ。どなたでも購入できます。

大2,000円　高さ約70㎝

小1,500円　高さ約40㎝

リース1,000円　高さ約20㎝

＊お飾りなど若干異なる場合があります。

「会報いきがい」題字作者と新編集委員の紹介

前号からデザインを一新してお届けしている本紙ですが、この度、題字を作成していただきました。作成したのは、橋本地区の鶴来都会員で、現在、訪問型サービスの管理者としても活躍しています。また、長年に亘り本紙の編集委員として奮闘した山口征治会員が交替し、本号から新たに小林眞智子会員が編集に加わりました。よろしくお願い致します

「会員演芸会」観に来てください

「第３回会員演芸会」が、平成２９年１１月１６日（木）サンエールさがみはら（緑区西橋本）２階ホールにて開催されます。（１２時開場、１２時３０分開演、１６時終演予定）舞踊、楽器演奏、カラオケなど、芸達者な会員が自慢の一芸を披露します。どなたでもご覧いただけますので、ご家族やご友人お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

趣味の会（手芸）の活動

現在、各事務所に「趣味の会」がありますが、今回は中央事務所の活動を取材しました。メンバーは１６名で、毎月第２金曜日の午前９時から中央事務所に集まり、手芸品作りを楽しんでいます。会費は無料で、会員が持ち寄った材料で、ワイワイ楽しくアイディアを出し合いながら、ポーチ、名刺入れなどを作っています。取材当日は古布を使って足拭きマットの作成に挑戦しました。ご興味のあるかたは、センター各事務所、連絡所にお問合せください。